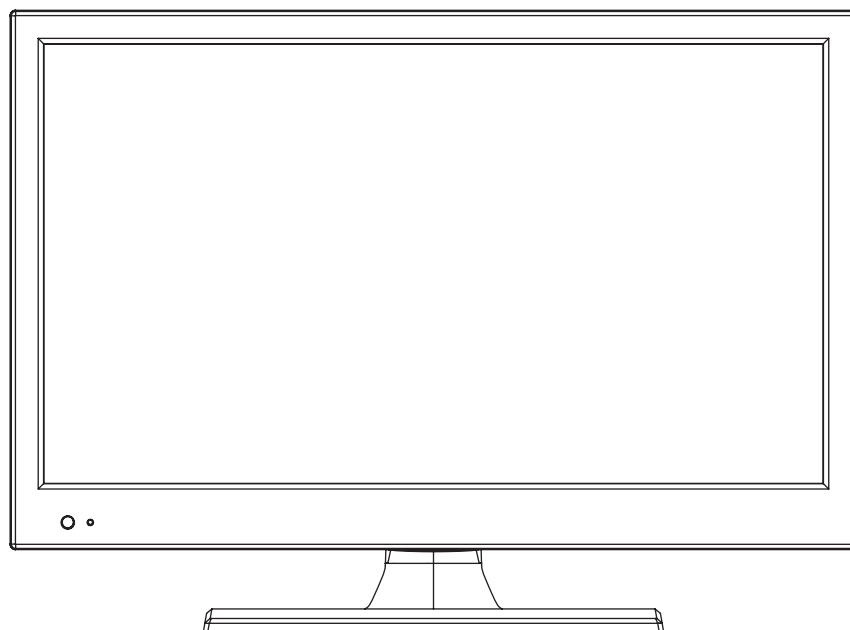


# 取扱説明書

16V型 LEDバックライト搭載  
地上デジタルハイビジョン液晶テレビ

## AT-16L01S



ご使用になる前に、この『取扱説明書』を  
よくお読みください。本製品を安全に正し  
くお使いください。  
お読みになった後は、保証書とともに大切  
に保管してください。



## 目次

|                     |    |
|---------------------|----|
| スタンドの取り付け方.....     | 1  |
| 各部の名称と付属品.....      | 2  |
| ご使用上の注意.....        | 3  |
| B-CAS カードを入れる.....  | 4  |
| アンテナと電源コードをつなぐ..... | 4  |
| リモコンに乾電池を入れる.....   | 4  |
| チャンネル設定 最初の設定.....  | 5  |
| テレビの視聴と設定.....      | 6  |
| 外部機器と接続する.....      | 8  |
| 各種の設定.....          | 9  |
| 故障かな?!と思ったら.....    | 11 |
| 仕様.....             | 13 |

## スタンドの取り付け方

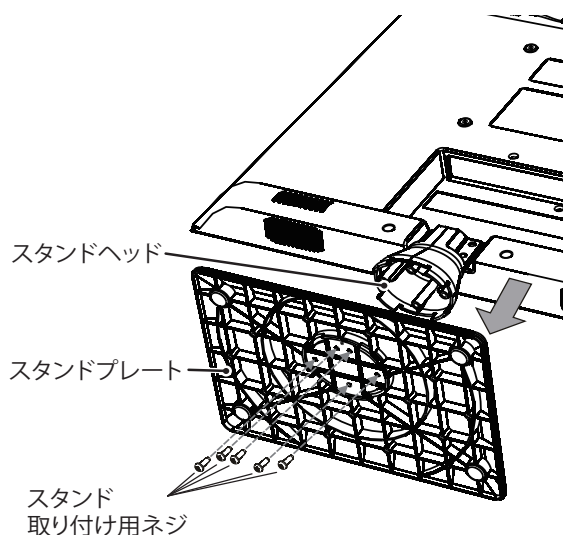
**1** スタンドヘッドをスタンドプレートの取付け用の溝へしっかりはめこんでください。

**2** +ドライバーを使用して、スタンドヘッドとスタンドプレートをスタンド用ネジ（付属品）でしっかりと固定してください。

**3** 5本のスタンド取り付け用ネジを軽く締め、5本とも取り付けたあとに、しっかりとネジを締め付けて固定します。

※ ネジを締め付けるドライバーは同梱されていません。  
市販されている +ドライバー（サイズ # 2）を使用してください。

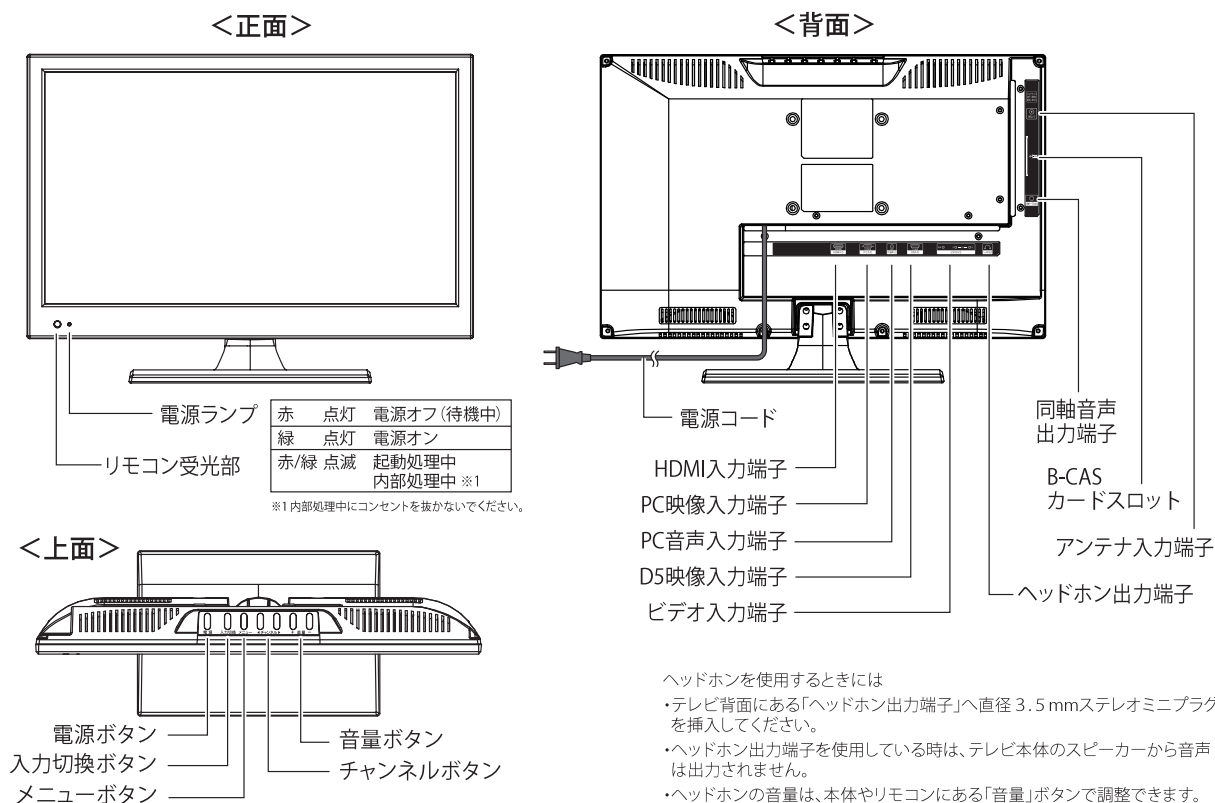
※ 壁に掛けての使用には対応しておりません。



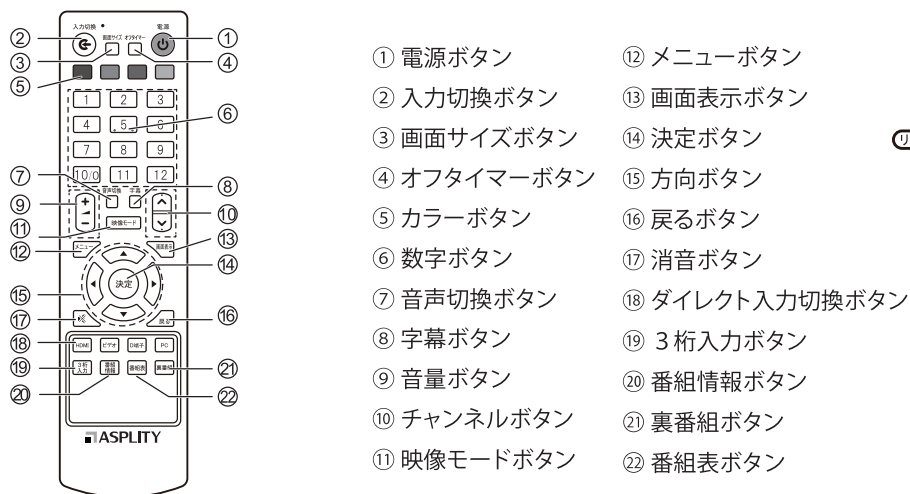
## 各部の名称と付属品

### ■ 本体の各部名称

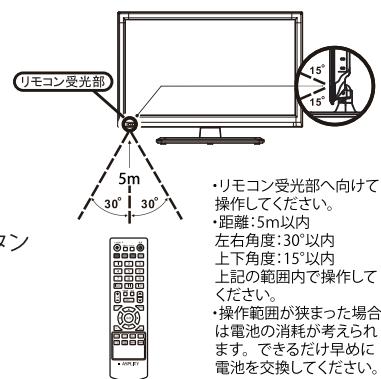
本製品は改善、改良のために仕様および外観、機能が予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



### ■ リモコンの各部名称



#### [リモコン操作]



### ■ 付属品

- リモコン…1個
- リモコン用乾電池…2本  
単4形乾電池・動作確認用
- B-CASカード…1枚
- スタンド…1個
- スタンド取り付け用ネジ…5本
- 取扱説明書…1部
- 保証書…1枚
- 別途用意が必要なもの  
・アンテナケーブル

## ご使用上の注意

本製品を正しく安全にお使いいただくために、次に書かれている注意事項を必ずお守りください。

|                                                                                             |                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
|  <b>警告</b> | この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。     |
|  <b>注意</b> | この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。 |

図記号の意味は次のとおりです。

 : してはいけないこと       : 必ずしてほしいこと

### <製品についての安全上のご注意>

|  <b>警告</b> |                                                                                   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
|            | 電源ケーブルは交流 100V 以外の電源で使用しない<br>火災・感電の原因となります。                                      |
|           | 本製品の電源コード以外を使用しない<br>発火、発煙、発熱の原因となります。                                            |
|          | 不安定な場所、振動のある場所、落下の恐れがある場所におかない<br>落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。                          |
|          | 風呂やシャワー室では使用しない<br>火災・感電の原因となります。                                                 |
|          | 電源プラグの端子についたほこりなどは定期的に取り除く<br>火災・感電の原因となります。                                      |
|          | ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない<br>感電の原因となります。                                                |
|          | 水が入るような使い方をしない 水をかけない<br>火災・感電の原因となります。                                           |
|          | 異物を入れない<br>後ろ側の通風孔などからものを入れると、火災・感電の原因となります。とくにお子様にはご注意ください。                      |
|          | テレビの上に花瓶など、液体の入った容器を置かない<br>液体がこぼれて中に入ると、火災・感電の原因となります。                           |
|          | 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源コードに触れない<br>感電の原因となります。                                           |
|          | 電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、加熱する、などしない<br>そのまま使用すると、電源コードが破損して、火災・感電の原因となります。 |
|          | 分解や改造をしない<br>内部には電圧の高い部分があるため感電の原因となります。                                          |
|          | 可燃性のものが周囲にあるところへ設置しない<br>カーテン、絨毯、毛布、カバークロス、衣服、新聞紙等の紙、埃などに注意してください。火災・感電の原因になります。  |
|          | 煙、異臭、音などの異常が発生したら電源を切り、電源プラグを抜く<br>そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。                       |
|          | テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは、電源を切り、電源プラグを抜く<br>そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。               |
|          | 内部に水や異物が入ったときは、電源を切り、電源プラグを抜く<br>そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。                         |

## **注意**

|                                                                                     |                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
|    | タコ足配線をしない<br>火災・感電の原因となることがあります。                                 |
|    | 電源プラグは確実に差し込み、固定されていることを確認する<br>火災・感電の原因となることがあります。              |
|    | 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない<br>電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。         |
|    | テレビを移動させるときは、接続されている配線をすべて外す<br>配線が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。       |
|    | お手入れや長期間使用しないときは電源コードを外す<br>火災・感電の原因となることがあります。                  |
|    | 通風孔をふさいだり、壁ぎわにぴったりつけない<br>内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。           |
|    | 電源コードを熱器具に近づけない<br>コードの皮膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。                 |
|   | 風通しの悪いところや密閉した棚や台などに設置しない<br>内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。        |
|  | 重いものを置いたり、上に乗ったりしない<br>倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。とくにお子様にはご注意ください。 |
|  | 液晶画面に衝撃を加えない<br>液晶画面のパネルが割れることがあります。                             |
|  | 酸性・ガソリン性の強い洗剤・溶剤を使用して掃除しない<br>本体が溶けることがあります。                     |

### <電池についての安全上のご注意>

|  <b>警告</b> |                                                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              | 電池は乳幼児の手の届く所に置かない<br>電池を飲み込むと、窒息することがあります。<br>また消化器内に留まると潰瘍などの原因となり大変危険です。<br>⇒飲み込んだときには、ただちに医師に相談してください。                                         |
|              | 電池が液漏れしたときは素手でさわらない<br>・漏れた液が目に入ると、失明の恐れがあります。<br>⇒きれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。<br>・皮膚に付着した場合は、炎症など傷害を負う可能性があります。<br>⇒炎症などの症状が出た場合は、ただちに医師に相談してください。 |

## **注意**

|                                                                                     |                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
|  | 電池を加熱、火の中に投入しない<br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。               |
|  | 電池は分解しない<br>電池の発熱事故や破裂、液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。                 |
|  | 電池は正しい向きに入れる<br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。                  |
|  | 指定以外の電池を使わない<br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。                  |
|  | 種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない<br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。  |
|  | 電池を使い切ったときや、長期間使わないときは電池を取り出す<br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。 |

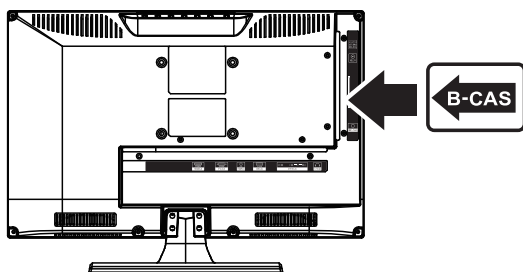
## B-CAS カードを入れる

地上デジタル放送を視聴するときは、B-CAS カードを必ず挿入してください。

- ・ 付属の B-CAS カードは、地上デジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。
- ・ B-CAS カードはテレビ本体に挿入したままご使用ください。
- ・ B-CAS カードは使用許諾契約約款が記載された台紙に添付されています。
- ・ 開封すると使用許諾契約約款に同意したとみなされますので、開封前に使用許諾契約約款をよくお読みください。
- ・ B-CAS カードを破損、紛失したり、盗難にあった場合は、下記までご連絡ください。

(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター TEL：0570-000-250

テレビ本体の B-CAS カードスロットに、図の方向に挿入します。(奥まで確実に挿入してください)

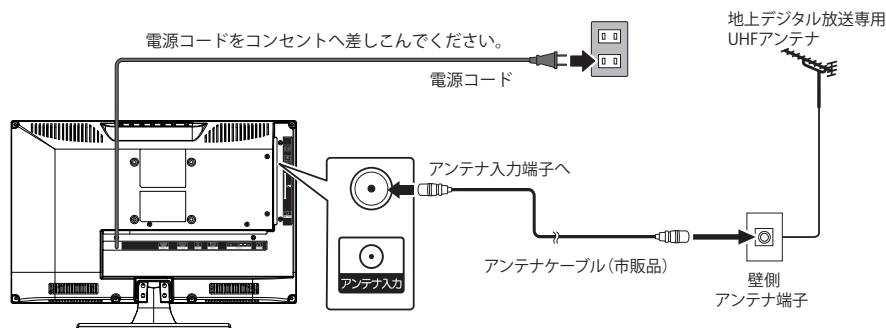


### B-CAS カード取り扱い上のご注意

- ・ 破損させないでください。
- ・ 金属端子部分には手を触れないでください。
- ・ 重いものを乗せたり、踏みつけたりしないでください。
- ・ 水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。
- ・ 地上デジタル放送を視聴中に B-CAS カードを抜き差しすると、故障の原因になるのでおやめください。
- ・ 表裏、および挿入方向をよく確認して挿入してください。挿入方向を間違えると地上デジタル放送は視聴できません。
- ・ B-CAS カードを抜くときは、テレビ本体の電源プラグを抜き、ゆっくりと引き出してください。

## アンテナと電源コードをつなぐ

アンテナ線の接続方法はアンテナ線の形状によって異なります。下図を参照して接続してください。



\*アンテナケーブルは付属しません。  
別途ご用意ください。

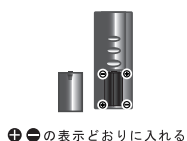
### お願い

- ・ アンテナ工事には専門的な知識と技術が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・ アンテナ線を接続するときは、必ずテレビ本体および接続機器の電源プラグを抜いてください。
- ・ アンテナ線は必ず同軸ケーブル（アンテナケーブル）を使用してください。
- ・ アンテナ線にデジタル機器を近づけないでください。
- ・ ケーブルテレビに接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- ・ 本体背面は熱くなります。絨毯やカーテン、衣服やプラスチック製品など溶けたり燃えたりするような物を付近に置かないでください。変形・溶解・発火する可能性があります。風通しの良いところへ設置してください。
- ・ 電源コードのプラグについて、極性プラグや接地プラグの安全機能を妨げないようにしてください。極性プラグは2本のブレード（端子部分）の一方が他方より幅広くなっているプラグで、接地プラグは2本のブレードに加えて接地用突起があるプラグです。これらの幅の広いブレード（端子部分）や接地用突起は、安全のために付いています。
- ・ 電源コードのプラグがコンセントに挿し込めないときは、専門業者に相談してコンセント交換などの対応をしてください。

## リモコンに乾電池を入れる



1 フタを外します。



2 電池を正しく入れます。

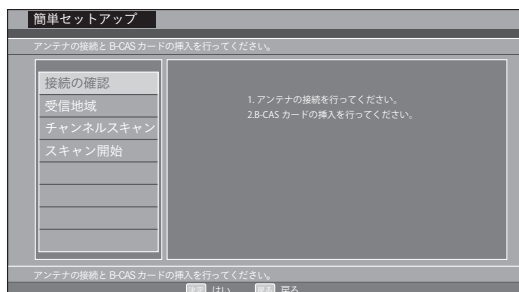


3 フタを閉じます。

\* 付属の単4形乾電池は動作確認用です。  
ご使用になる場合は、新しい単4形乾電池を別途ご用意ください。

# チャンネル設定 最初の設定

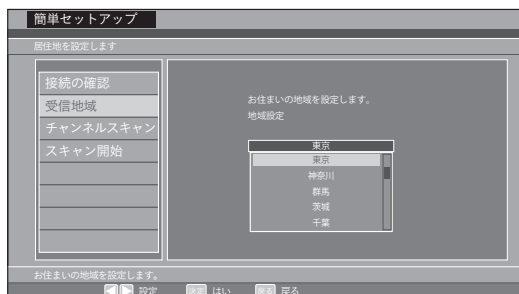
- 1 電源を入れます。
- 2 下記画面を表示して初期設定がはじまります。  
メインメニューの「機器設定」から「工場初期化」を行うことでも再設定できます。  
「アンテナの接続」と「B-CAS カードの挿入」の確認をしたら【決定】を押してください。



- 3 地域設定「東京<sup>\*1</sup>」を【方向】ボタンでご利用になる地域へ変更して【決定】を押してください。  
右ボタンを押した後に、上下ボタンで地域を選択することができます。

※1 初期値は「東京」になっています。

メインメニューの「地域設定」から変更する場合には、設定された地域が表示されます。



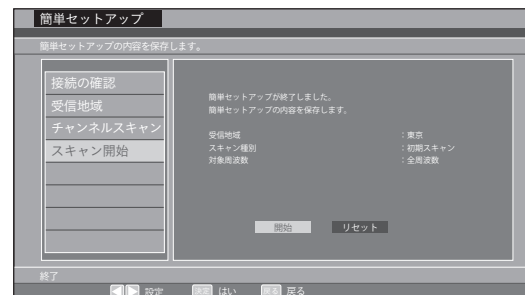
- 4 スキャン種別「初期スキャン」、対象周波数「全周波数」になっていることを確認して【決定】を押します。



※右ボタンを押した後、上下方向ボタンで対象周波数を「全周波数」または「UHF」から選択することができます。  
必要に応じて設定してください。

- 5 下記の画面で【決定】を押すとチャンネルスキャンがはじまります。

必ず【決定】を押して簡単セットアップ（初期設定）を終了してください。  
下記の場面で【決定】を押さずに終了すると、チャンネルスキャンを実行しないので視聴できません。



チャンネルスキャン中・・・



スキャン終了後、視聴できる放送波が見つかったとテレビが映ります。

※最初の音量は「30」です。  
大きな音声が出力される場合がありますのでご注意ください。

スキャン中に放送波が見つからなかった場合は、「信号がありません。」と表示されます。  
アンテナの接続や受信状況を再度確認していただき、設定メニューの中の「チャンネル設定」「チャンネルスキャン」を選択して、「スキャン実行」を実施してください。



※チャンネルが表示されない場合は次を確認してください。  
・アンテナが正しく接続されているか  
・受信レベルは十分か  
また、11 ページの「故障かな?！」と思ったらもあわせて参照してください。

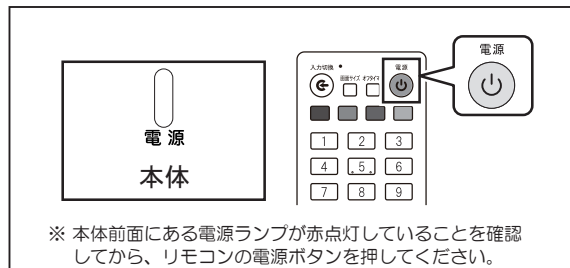
※最初にチャンネルスキャンを行うと、映りの悪い放送局がチャンネルに割り当てられることがあります。  
これは他地域の同じチャンネル（放送局）を受信していることによって起こります。  
同じチャンネルを複数受信している場合は、メインメニュー内にある「チャンネル表示 / 選択」設定にて、映りの良好なチャンネル（放送局）を数字ボタンを割り当ててください。



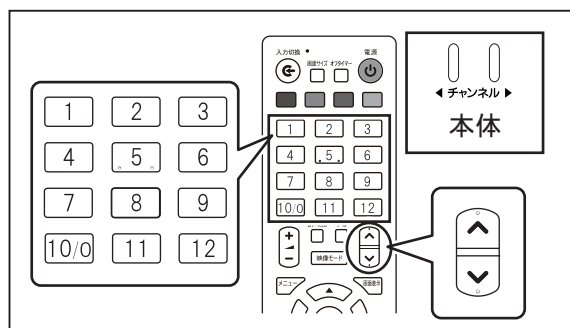
# テレビの視聴と設定

## ■ テレビを視聴する

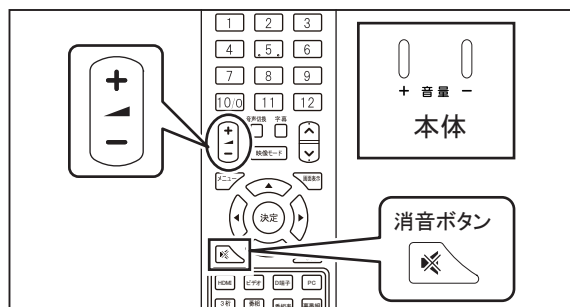
### 1 電源を入れます。



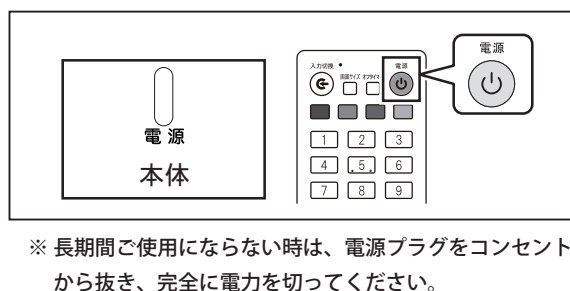
### 2 チャンネルを変更します。



### 3 音量を調整します。

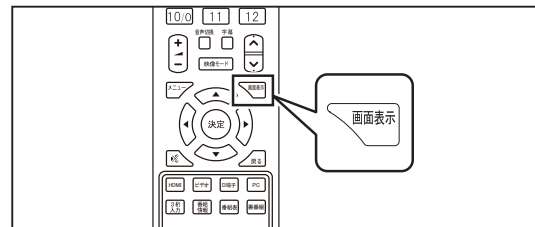


### 4 電源を切ります。



## ■ 画面表示

ボタンを押すと、現在視聴している画面の情報が表示されます。もう一度押すと表示が消えます。



## ■ 番組表示

地上デジタル放送視聴中にボタンを押すと、番組表が表示されます。もう一度押すと表示が消えます。

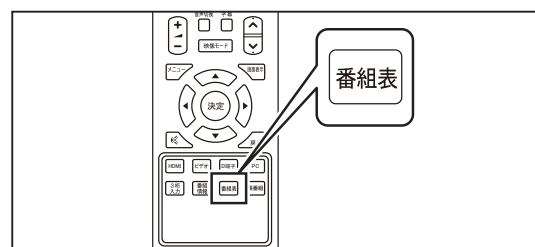
番組表の各操作は、番組表の画面下をご覧ください。

※電源を入れたときは「プログラムの情報がありません。」と表示されます。この場合は、番組表を表示したいチャンネルに合わせることで番組表が表示されます。  
すでに放送が終っている番組も「プログラムの情報がありません。」と表示されます。

※番組表を取得するまで時間がかかる場合があります。その間は番組表の操作ができなかったり、番組表の一部の表示がおかしくなる場合がありますが、その場合は一度番組表ボタンを押して番組表の表示を終了してください。

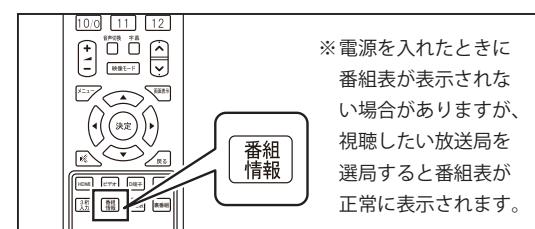
※左右方向ボタンを押すことでチャンネル（放送局）が切り換わります。チャンネルを切り換えた後に番組表ボタンを押すと、最後に選局したチャンネルが視聴できます。

※1週間先の番組表まで確認できます。本日以外の番組表を表示している場合に、左右方向ボタンを押してチャンネルを切り換えると、切り換えたチャンネルの現在放送中の番組の表示に切り換わります。



## ■ 番組情報表示

地上デジタル放送視聴中にボタンを押すと、番組情報が表示されます。





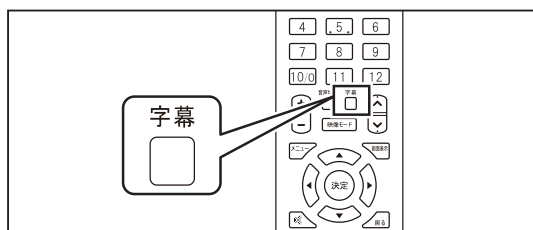
## テレビの視聴と設定

### ■ 字幕表示

字幕のある地上デジタル放送では、ボタンを押すたびに字幕の表示 / 非表示を切り換えることができます。

※視聴している放送が字幕に対応していない場合は字幕が表示されません。

※メインメニューからも切り換えることができます。



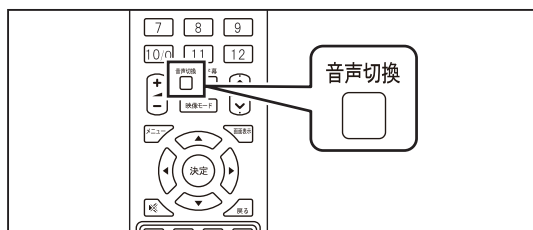
### ■ 音声切換

視聴している地上デジタル放送が音声多重放送番組の場合には、音声切換ボタンと方向ボタンで音声を切り換えることができます。

上下ボタンで切換：オーディオ 1 → オーディオ 2 …  
(主音声 ⇄ 副音声)

左右ボタンで切換：ステレオ → 右音声 → 左音声…

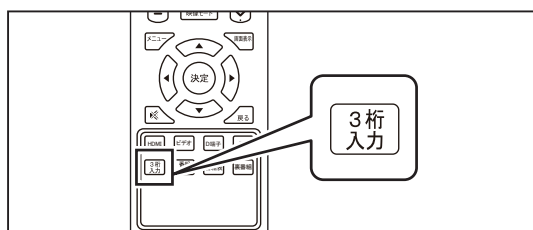
※視聴している放送が音声切換（音声多重放送等）に対応していない場合は切り換わりません。



### ■ 3桁入力での選局

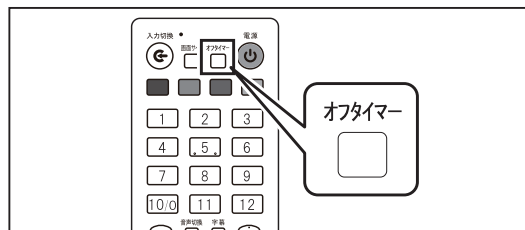
3桁入力ボタンを押し、数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力します。

入力した番号に対応したチャンネルに切り換わりします。3桁チャンネル番号の後ろにある2桁は枝番と呼ばれる番号です。ここでは入力しなくても視聴できます。枝番まで入力することでチャンネル番号の詳細番号まで選局できます。



### ■ オフタイマー機能

ボタンを押すと、設定時間が次のように切り換わりします。設定した時間経過後に自動で電源が切れます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。



オフタイマー：オフ → 15分 → 30分 → 45分  
↑ 120分 ← 105分 ← 90分 ← 75分 ← 60分 ←

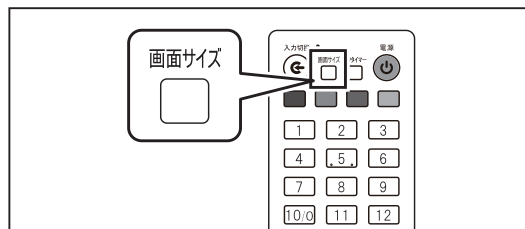
### ■ 画面サイズ設定

画面サイズボタンを押すごとに画面サイズを切り換えることができます。

好みの画面サイズを選択してください。

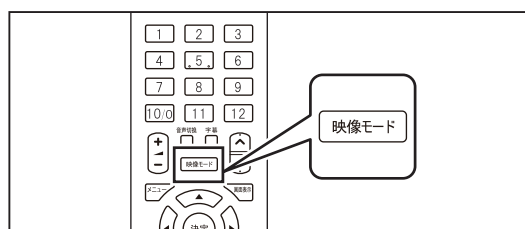
画面サイズ： ジャストスキャン → 4：3  
↑ フル ← ズーム ←

※ 適用できる画面サイズ項目だけが表示されます。  
適用できない項目は表示されません。



### ■ 映像モードの変更

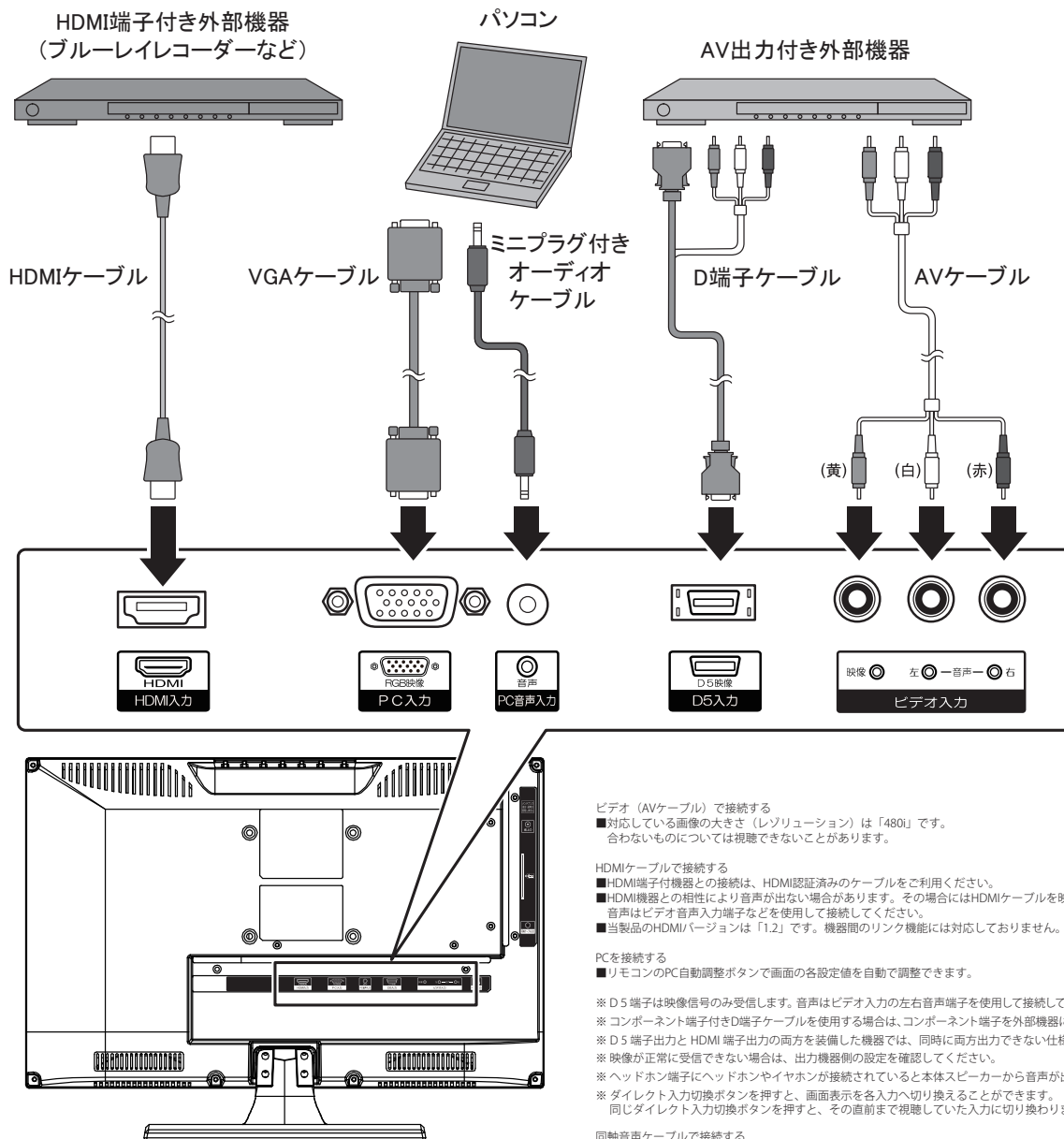
映像モードボタンを押すごとに、各モードへ切り換わります。好みの画面サイズを選択してください。



映像モード： 標準 → 明るい → ダイナミック  
↑ ユーザー ← ソフト ←

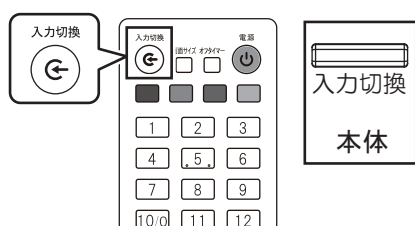
## 外部機器と接続する

本製品の背面にある各種接続端子と外部機器を接続することができます。

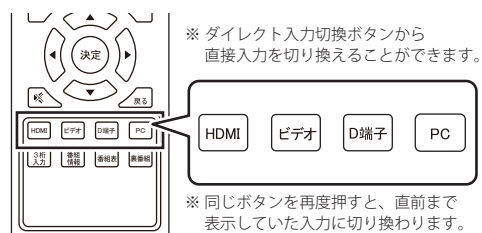


### 接続時のご注意

- ・ケーブルを接続するときは、テレビ本体および接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ケーブル接続については、接続する機器の取扱説明書もご確認ください。
- ・接続した機器は入力切替を行うと、テレビに映すことができます。



※ 入力切替の画面を表示した後に上下方向ボタンで入力を選択し、決定ボタンを押すことで入力を切り換えることができます。



## 各種の設定

【メニュー】ボタンを押すとメインメニューが表示されます。ここから各種設定を変更することができます。



メインメニュー内の「チャンネル設定」を選択すると、下記の各種設定をおこなうことができます。

| デジタル設定       | 設定項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 説明                                                                                   |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 手動スキャン       | チャンネル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 地上デジタル放送の物理チャンネルを選択します。                                                              |
|              | 開始                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 選択した物理チャンネルが視聴できるかどうかスキャンします。                                                        |
|              | この項目を選択することで現在視聴中の物理チャンネルと受信状況（強度と品質）が確認できます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                      |
| チャンネルスキャン    | スキャン種別                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 初期スキャン：現在のチャンネル登録情報を初期化してチャンネルスキャンを行います。<br>再スキャン：現在のチャンネル登録情報に追加する形でチャンネルスキャンを行います。 |
|              | 対象周波数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 全周波数：ケーブルテレビ（パルスルー方式）などを含めたチャンネルスキャンを行います。<br>UHF：地上デジタル放送波のみチャンネルスキャンを行います。         |
|              | 受信地域                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | お住まいの地域・都道府県を設定してください。                                                               |
|              | スキャン実行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 上記の設定でチャンネルスキャンを行います。                                                                |
| チャンネル表示 / 選択 | チャンネル表示 / 選択画面が表示されて、チャンネルの変更、削除、スキップを設定できます。<br>方向ボタン：チャンネルを選択 決定ボタン：選択したチャンネルを視聴<br>数字ボタン：選択している放送局を数字ボタンに割り当てます。<br>赤ボタン：視聴しているチャンネル以外を選択時に、選択したチャンネルを削除できます。<br>×マークが表示されますので、決定ボタンを押して削除することができます。<br>012 などのサブチャンネルを削除すると、011 などのメインチャンネルが削除されますのでご注意ください。<br>青ボタン：スキップしたいチャンネルを選択して青ボタンを押すとスキップアイコンが表示されます。<br>このアイコンが表示されたチャンネルはチャンネルボタン等で選択されません。 |                                                                                      |

※最初にチャンネルスキャンを行うと、映りの悪い放送局がチャンネルに割り当てられることがあります。

これは他地域の同じチャンネル（放送局）を受信していることによっておこります。

同じチャンネルを複数受信している場合は、「チャンネル表示 / 選択」設定にて、映りの良好なチャンネル（放送局）に数字ボタンを割り当ててください。



視聴に関する各種設定をおこなうことができます。

| 視聴設定               | 設定項目      | 設定詳細                                 | 説明                                                                  |
|--------------------|-----------|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 映像モード              | 画質モード     | 〔設定項目〕 標準・明るい・ダイナミック・ソフト・ユーザー        | 映像モードを切り換えます。「ユーザー」設定を選択時は、明るさ、コントラスト、シャープネス、色の濃さ、色合いを設定できます。       |
|                    | 明るさ       | 〔設定範囲〕 0～100                         | 明るさを 0（暗い）～100（明るい）の範囲で調整します。                                       |
|                    | コントラスト    | 〔設定範囲〕 0～100                         | コントラストを 0（弱）～100（強）の範囲で調整します。                                       |
|                    | シャープネス    | 〔設定範囲〕 0～10                          | シャープネスを 0（ソフト）～10（シャープ）の範囲で調整します。                                   |
|                    | 色の濃さ      | 〔設定範囲〕 0～100                         | 色の濃さを 0（薄）～100（濃）の範囲で調整します。                                         |
|                    | 色あい       | 〔設定範囲〕 0～100                         | 色あいを 0（赤）～100（緑）の範囲で調整します。                                          |
|                    | 色温度       | 〔設定項目〕 ノーマル・クール・ウォーム                 | 画面全体の色温度を設定します。<br>ノーマル（通常）・クール（寒色、青っぽい）・ウォーム（暖色、橙っぽい）              |
|                    | ノイズリダクション | 〔設定項目〕 オフ・低・中・高                      | ノイズを低減します。ノイズが強く出ていると画像表示処理が遅くなり、正常な視聴ができなくなる場合がありますので、適切に設定してください。 |
|                    | リセット      | 映像モード内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。 |                                                                     |
| 音声モード              | 音声モード     | 〔設定項目〕 標準・映画・音楽・スポーツ・ユーザー            | 音声モードを切り換えます。「ユーザー」設定を選択時は、高音、低音を設定できます。                            |
|                    | 低音        | 〔設定範囲〕 0～100                         | 低音を 0（弱）～100（強）の範囲で調整します。                                           |
|                    | 高音        | 〔設定範囲〕 0～100                         | 高音を 0（弱）～100（強）の範囲で調整します。                                           |
|                    | バランス      | 〔設定範囲〕 -50（左）～50（右）                  | 左右のスピーカーから出力する音声を調整します。<br>-50（左側のみ）～0（左右均等に出力）～50（右側のみ）            |
|                    | サラウンド     | 〔設定項目〕 オン・オフ                         | 臨場感のある音声サラウンド出力を設定します。                                              |
|                    | 自動ボリューム   | 〔設定項目〕 オン・オフ                         | 番組が切り変わったときなどに音量を適切な大きさに調整します。                                      |
|                    | リセット      | 音声モード内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。 |                                                                     |
| PC 接続設定            | 自動調整      | 【開始】を選択すると、下記項目を自動で調整します。            |                                                                     |
| 入力切換が PC 時に設定できます。 | 水平位置      | 〔設定範囲〕 -16～16                        | 画面を -16（左）～16（右）へ移動調整します。                                           |
|                    | 垂直位置      | 〔設定範囲〕 -16～16                        | 画面を -16（下）～16（上）へ移動調整します。                                           |
|                    | フェーズ      | 〔設定範囲〕 0～63                          | フェーズを 0～63 の範囲で調整します。                                               |
|                    | クロック      | 〔設定範囲〕 -50～50                        | クロックを -50～50 の範囲で調整します。                                             |
| 字幕表示設定             |           | 〔設定項目〕 オフ・第 1 言語・第 2 言語              | 視聴している番組が字幕放送の場合に、字幕を表示するかどうかの設定ができます。※放送を行っていない場合は表示しません。          |
| 文字スーパー表示設定         |           | 〔設定項目〕 オフ・第 1 言語・第 2 言語              | 視聴している番組が文字スーパー放送の場合に、文字スーパーを表示するかどうかの設定ができます。※放送を行っていない場合は表示しません。  |

## 各種の設定 つづき



製品に関する各種設定をおこなうことができます。

| 機器設定         | 設定項目                            | 説明                                                                                                        |
|--------------|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 言語設定         | [設定項目] 英語・日本語                   | テレビに表示する言語を英語または日本語に設定できます。                                                                               |
| 表示時間設定       | 表示時間設定<br>[設定項目] 5秒～60秒<br>継続表示 | OSD (On Screen Display) 画面に表示する各種画面を表示する時間を設定します。<br>「継続表示」を選択すると、他の操作を行うまで各種画面を表示し続けます。                  |
|              | 無操作時オフタイマー<br>[設定項目] オフ・1～4時間   | 一定時間操作がない場合に電源を待機状態へ切り換える時間を設定します。                                                                        |
|              | 無信号時オフタイマー<br>[設定項目] オフ・15～45分  | 一定時間 テレビ画面に表示できる信号が無い場合に電源を待機状態へ切り換える時間を設定します。                                                            |
| 同軸ケーブル音声出力設定 | [設定項目] オフ・PCM・ビットストリーム          | 背面にある同軸音声端子から出力するデジタル音声信号の出力形式を設定できます。                                                                    |
| 省エネ設定        | [設定項目]<br>オフ・低・中・高              | 電力の消費を抑えるように設定します。 省エネ：オフ (0%) ～高 (約15%)<br>※省エネを使用すると映像や音声に正常に視聴できなくなる場合があります。その場合は省エネモードを「オフ」に設定してください。 |
| 工場初期化        | [設定項目] はい・いいえ                   | P5チャンネル設定で設定した各項目を初期値に戻します。設定初期化の画面が表示されますので「はい」を選択すると初期化処理を行います。                                         |



製品に関する各情報を確認することができます。

| システム情報     | 確認項目                                         | 説明                                                         |
|------------|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| B-CASカード情報 | 挿入されているB-CASカードやチューナーの各種情報を表示します。            |                                                            |
| システム情報     | [項目]<br>ソフトウェアのバージョン・<br>ボード名・パネル名・<br>ビルド時間 | 本製品に関する各種の情報を確認することができます。<br>弊社へのお問い合わせの際に確認していただく場合があります。 |
| ソフトウェアの更新  | 通常のテレビ視聴時には使用しません。 アップデートが必要な場合に使用します。       |                                                            |

### カラーボタンについて

地上デジタル放送を視聴中に、設定メニュー内にて操作する場合があります。

そのほかにも番組を視聴している時に下記の操作をすることができます。

赤ボタン：視聴している放送局のサブチャンネル（マルチビュー放送時）へ切り換えることができます。

緑ボタン：省エネ設定（機器設定・省エネモード）を切り換えることができます。

黄ボタン：「裏番組リスト」を表示することができます。

通常視聴に戻る場合は、裏番組ボタンを押してください。

# 故障かな？！と思ったら

## ■ 修理を依頼される前にお調べください

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。  
それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、弊社サポートセンターにご連絡ください。  
本製品では、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

| このようなときは   |                                | ここをお確かめください                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|------------|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源         | 電源が入らない                        | <ul style="list-style-type: none"><li>電源コード、電源プラグの接続は確実ですか？</li><li>電源コードを接続した直後等の場合には、内部処理をしているために反応できない可能性があります。⇒30秒ほどお待ちになってから電源を入れてください。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                         |
|            | 急に電源が切れた                       | <ul style="list-style-type: none"><li>オフタイマーなどを設定していませんか？</li></ul> ⇒再度電源を入れ、同じ症状が起こらないか確認してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| リモコン       | リモコンで操作できない                    | <ul style="list-style-type: none"><li>リモコンの乾電池が消耗していませんか？</li><li>乾電池のプラス／マイナスが逆になっていませんか？</li><li>テレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか？</li><li>テレビのリモコン受光部に強い照明や直射日光が当たっていませんか？</li></ul>                                                                                                                                                                                                              |
| テレビを見ているとき | 映像も音声も出ない                      | <ul style="list-style-type: none"><li>アンテナ線が外れていませんか？</li><li>接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？</li><li>外部機器の接続ケーブルが外れていませんか？</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                              |
|            | 映像と音がずれる                       | <ul style="list-style-type: none"><li>電源起動時やチャンネル変更時に内部処理がずれることで音声がずれて聞こえることがあります。チャンネルを切り換えたり、電源の再起動などで解消できます。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|            | 映像は出るが、音声が出ない                  | <ul style="list-style-type: none"><li>消音状態になっていませんか？ 音量が0になっていませんか？</li><li>ヘッドホンが接続されていませんか？</li><li>HDMIケーブルやD端子ケーブルを映像入力に使用しているときには、音声ケーブルを別に接続しなければならない場合があります。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                  |
|            | ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音声が出ない   | <ul style="list-style-type: none"><li>音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？</li><li>音声端子がしっかりと挿入されているか確認してください。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|            | 音声が異音が入る<br>映像にノイズが出る          | <ul style="list-style-type: none"><li>本製品の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？</li></ul> ⇒携帯電話などを離してお使いください。 <ul style="list-style-type: none"><li>アンテナの向きがずれていませんか？</li><li>受信電波信号が弱い状態ではありませんか？（受信レベルを確認）</li></ul>                                                                                                                                                                                     |
|            | 映像が悪い                          | <ul style="list-style-type: none"><li>アンテナ接続コネクタが外れていませんか？</li><li>アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか？</li><li>アンテナが風で壊れたり、曲がったり、向きがずれたりしていませんか？</li><li>近くで落雷や電波障害などが起きていませんか？</li><li>1本のアンテナ線を複数のテレビやレコーダーに接続していませんか？</li><li>近くで電磁波を出す家電製品を使用していませんか？</li><li>映像を正しく調整されていますか？</li><li>チャンネルは正しく設定されていますか？</li><li>受信電波信号が弱い状態ではありませんか？</li></ul>                                                      |
|            | 色縞模様が出る<br>色が消える<br>縦線状の妨害が見える | <ul style="list-style-type: none"><li>アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。</li></ul> ⇒地上波放送のアンテナ線の接続には、同軸ケーブル（市販品）をお使いください。 <ul style="list-style-type: none"><li>⇒アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害電波をある程度少なくできます。</li><li>外部機器からの入力映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。</li></ul>                                                                                                                                          |
|            | 色がうすい<br>色合いが悪い                | <ul style="list-style-type: none"><li>映像設定は正しく調整されていますか？</li><li>チャンネルは正しく設定されていますか？</li><li>各映像端子の接続は確実ですか？</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|            | 画面が暗い                          | <ul style="list-style-type: none"><li>映像モードが変更されていませんか？</li><li>映像の調整は正しいですか？</li><li>省エネモードが設定されていませんか？</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|            | 地上デジタル放送が映らない                  | <ul style="list-style-type: none"><li>B-CASカードは正しく挿入されていますか？</li></ul> ⇒B-CASカードを挿入しないと、地上デジタル放送は視聴できません。                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|            | 地上デジタル放送が受信できない                | <ul style="list-style-type: none"><li>お住まいの地域は、地上デジタル放送の対象エリアですか？</li><li>UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信施設に向けられていますか？</li><li>地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？</li><li>放送の改善のために放送局が電波等を変更することがあります。そういった変更を本製品で受信すると普通ではない動作（操作が効かなくなる、映像が止まる等）が起きることがあります。その場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。</li></ul>                                                                                                             |
|            | 番組表の動きについて                     | <ul style="list-style-type: none"><li>他のテレビと比較すると番組表の操作や動作について違うところがありますが、本製品の仕様となりますのでご了承ください。</li></ul> テレビ起動時に番組表が一部しか表示されない：表示されていない番組表は、放送局を切り換えることで番組情報を取得して表示します。<br>放送局を切り換えると操作ができなくなる：番組表などの情報を取得して表示するための処理を行っている、表示のための処理が終るまで操作が効かない場合があります。この場合は一度番組表の表示を終了させてから、再度番組表を表示してみてください。<br>現在時間以外の番組表を表示していても、放送局を切り換えると現在時間の番組表へ表示が切り換わります。<br>番組表の放送局を切り換えると、テレビに表示している放送局も切り換わります。 |



## 故障かな？！と思ったら（つづき）

### ■ 地上デジタル放送のメッセージ

地上デジタル放送視聴時に、状況に合わせてテレビ画面にメッセージが表示されます。

| 表示                              | 状態                  | 優先度 <sup>*1</sup>                                                                                  |
|---------------------------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 信号がありません。                       | アンテナレベル低下           | <br>高<br>↑<br>低 |
| サービスが使用できません。                   | 信号が弱い 受信しても視聴できないとき |                                                                                                    |
| このボタンにはチャンネルが割り当てられていません。       | 無効な数字ボタンが指定されたとき    |                                                                                                    |
| 無効なチャンネル番号                      | 無効な 3 桁入力番号が指定されたとき |                                                                                                    |
| B-CAS カードを正しく装着してください           | B-CAS エラー発生時        |                                                                                                    |
| 緊急放送が開始されました。「決定」でチャンネルが切り替わります | 緊急放送 メッセージ受信時       |                                                                                                    |

\*1 該当する問題が複数あった場合は優先度が高い順に 1 つだけメッセージが表示されます。表示されている問題を順次、解決してください。

### ■ B-CAS カードエラーについて

本製品は B-CAS カードを挿入して使用します。

B-CAS カード関連のエラーメッセージが表示されたときは、以下を確認してください。

- ・カードは正しく挿入されていますか？  
⇒「B-CAS カードを入れる」の項目の図を参照していただき、正しく挿入してください。
- ・B-CAS カードスロットにホコリがたまっていませんか？  
⇒市販のエアダスターなどを使用して、B-CAS カードスロットを清掃してください。
- ・B-CAS カードでないカードを挿入していませんか？  
⇒B-CAS カードを挿入してください。

### ■ 液晶パネルの特徴について

- ・液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており 99.99%以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点（画素欠け）や周囲と異なる色の点灯したままの点（輝点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- ・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像（画面焼けの様な症状）が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならないときは必ず電源をお切りください。

### ■ 同軸ケーブル出力端子について

- ・同軸ケーブル出力端子からは「PCM」または「ビットストリーム」形式のデジタル音声信号が出力されます。  
「各種設定：機器設定」から変更することができます。  
外部スピーカー等デジタル音声入 / 出力に対応している機器へ接続して楽しみください。
- ・一部の機器では使用できない場合がありますのでご了承ください。

### ■ HDMI 連動機能について

- ・本機とテレビ等を HDMI で接続することで一部連動動作ができることがありますが、その動作については保証致しかねます。

### ■ 製品本体からの放熱について

本製品を使用中に本体表面に触れると熱く感じますが使用上の問題はありません。製品本体から放熱する構造となっていますので、設置には次の事項に注意してください。

- ・本製品の上や背面に物を置かないでください。
  - ・本製品の周囲には通気に必要なスペースを十分にあげてください。
  - ・熱を溜めるような状況（棚の中、絨毯の上、布カバーを使用等）で使用しないでください。
- 十分な放熱ができない場合は・変形・破損・故障・発煙・発火などのおそれがあります。

### ■ 取扱説明書について

- ・記載されている内容は、実際に表示される画面と文章表現などが異なる場合があります。  
画面表示については実際の画面をご確認ください。
- ・記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には使用できないものがあります。
- ・本書や本製品に付属する著作物の著作権は弊社に帰属しています。弊社の許可なく営利目的又は私的利用目的等、その目的の如何を問わず、取扱説明書や付属する著作物等の一部又は全部を複製、複写、改変等することはできません。

### ■ 本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき

- ・本製品の譲渡または廃棄の際は、個人情報保護のためにデジタル受信設定など個人情報の消去を行ってください。
  - ・ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中にこの製品を捨てないでください。
- 廃棄の際は地方自治体の条例または規則に従ってください。
- ・本製品を廃棄する場合の B-CAS カードのお取り扱い等については、下記までご連絡ください。  
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター TEL：0570-000-250

# 仕様

|           |                                                                                        |                                                                                                    |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商品名       | 16V 型 LED バックライト搭載 地上デジタルハイビジョン液晶テレビ                                                   |                                                                                                    |
| 電源        | AC100V 50/60Hz                                                                         |                                                                                                    |
| 消費電力      | 18W （待機時消費電力 0.5W）                                                                     |                                                                                                    |
| 年間消費電力    | 28kWh/ 年                                                                               |                                                                                                    |
| 省エネルギー区分名 | DI                                                                                     |                                                                                                    |
| 本体サイズ     | 幅                                                                                      | 約 375mm                                                                                            |
|           | 高さ（スタンド含）                                                                              | 約 280mm                                                                                            |
|           | 奥行（スタンド含）                                                                              | 約 140mm                                                                                            |
| 本体重量      | 約 1.5kg                                                                                |                                                                                                    |
| 液晶パネル     | 受信機型サイズ                                                                                | 16V 型                                                                                              |
|           | 駆動方式                                                                                   | a-Si TFT アクティブマトリクス                                                                                |
|           | 画面サイズ                                                                                  | 344mm × 193mm / 396mm（幅×高さ / 対角）                                                                   |
|           | 画素数                                                                                    | 1366 × 768                                                                                         |
|           | 応答速度                                                                                   | 5ms                                                                                                |
|           | 視野角                                                                                    | 左右 約 90° / 上下 約 65°                                                                                |
|           | 輝度                                                                                     | 200cd/m <sup>2</sup>                                                                               |
|           | コントラスト比                                                                                | 1000:1                                                                                             |
| スピーカー     | 5W x 2 4 Ω                                                                             |                                                                                                    |
| 受信チャンネル   | 地上デジタル：UHF（13 ～ 62）<br>CATV パススルー方式対応                                                  |                                                                                                    |
| 入力出力端子    | ヘッドホン出力                                                                                | 口径 3.5mm ステレオミニジャック × 1                                                                            |
|           | 同軸音声出力                                                                                 | R C A 端子 × 1                                                                                       |
|           | アンテナ入力                                                                                 | 地上デジタル放送用アンテナ端子 × 1                                                                                |
|           | 映像入力                                                                                   | コンポジット映像端子 × 1                                                                                     |
|           | 音声入力                                                                                   | 音声端子（左、右） × 1                                                                                      |
|           | D5 映像入力                                                                                | D5 端子 × 1<br>14 ピン 2 列<br>対応入力解像度：480i、480p、720p、1080i、1080p                                       |
|           | PC 映像入力                                                                                | VGA 端子 × 1 D-sub15 ピン<br>対応入力解像度：640 × 480 60Hz、800 × 600 60Hz、1024 × 768 60Hz、<br>1360 × 768 60Hz |
|           | PC 音声入力                                                                                | PC 音声端子（口径 3.5mm ステレオミニジャック） × 1<br>2000mV 10k Ω 以上（インピーダンス）                                       |
|           | HDMI 入力                                                                                | HDMI 端子 × 1<br>HDMI Ver1.2 標準規格<br>HDMI 入力解像度：480i、480p、720p、1080i、1080p                           |
| 使用条件      | 周囲温度：0℃～ 35℃ 相対湿度：20%～ 80%（結露のないこと）                                                    |                                                                                                    |
| キャビネット材質  | プラスチック（HIPS）                                                                           |                                                                                                    |
| 付属品       | リモコン × 1、リモコン用乾電池 × 2、B-CAS カード × 1、<br>スタンド × 1、スタンド取り付け用ネジ × 5、<br>取扱説明書 × 1、保証書 × 1 |                                                                                                    |

- ※ 本製品は日本国内専用です。
- ※ 本製品は双方向番組、番組連動データ放送には対応しておりませんので、これらのサービスについてはご利用になれません。
- ※ 本製品は電子番組表（EPG:7 日分）と字幕・文字スーパー放送に対応しております。
- ※ 本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。
- ※ 本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ※ アンテナケーブルは付属しておりません。
- ※ CATV（ケーブルテレビ）を使用される場合は、ケーブルテレビなどの取扱説明書も併せてお読みください。
- ※ 付属の単 4 形乾電池 2 本はリモコンの動作確認用です。リモコンを使用する場合には、新しい乾電池を別途ご用意ください。
- ※ 本製品へ接続可能なケーブルであっても、外部機器との相性により接続して使用することが難しい場合があります。  
外部機器の取扱説明書をお読みいただき、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
- ※ 必要時以外にはメンテナンス端子に触れないでください。故障の原因になります。
- ※ 本製品に付属している電源プラグは電気の断路回路として使用することがあります。  
電源プラグ（断路回路）はすぐに外せるコンセントへ接続して使用してください。
- ※ 本製品はクラス I 機器です。保護接地端子（電源プラグ）を適切に接続 / 設置して使用してください。



# Scubism

株式会社エスキュービズム・エレクトリック

お客様相談窓口

☎ 048-658-5635

受付時間

月～金 10:00 ～ 17:00  
(土日祝除く)